

第69回
沖縄地方交通審議会
船員部会 議事録

平成26年7月23日(水)

沖縄総合事務局

第69回沖縄地方交通審議会船員部会

日 時 平成26年7月23日（水）14時00分
場 所 沖縄総合事務局 5F 「海技試験室」

出席者： 公益委員 儀部委員、春田委員
労働者委員 姫路委員、大崎委員、辻委員
使用者委員 大城委員

沖縄総合事務局 玉城海事振興調整官
宇崎船舶船員課長
竹之内課長補佐、池原（労政担当）

議事次第

○開 会

○議 事

1. 第68回船員部会の議事録承認について
2. 管内の雇用状況等について
3. 意見交換

○閉 会

（配付資料）

1. 第68回船員部会の議事録（案）
2. 船員職業紹介実績等一覧表（平成26年6月分）

儀部部会長代理

定刻でございますので、会議を始めさせていただきます。

本日の委員の出席状況と配付資料の確認を事務局からお願いします。

事務局（池原）

本日は、公益委員2名、労働者委員3名、使用者委員1名が出席されており、船員部会運営規則第9条の規定による定足数を満たしており有効に成立していることを報告いたします。

（配付資料の確認）

儀部部会長代理

それでは、第68回船員部会議事録の承認について、お諮りいたします。

お手元に配付されております議事録を御確認ください。第68回船員部会の議事録につきまして、原案のとおり承認してよろしいでしょうか。

（異議なし）

儀部部会長代理

異議なしということで、承認されたものといたします。

続きまして、議題2の「管内の雇用状況等」につきまして、事務局に説明をお願いします。質問は最後に受け付けたいと思います。

事務局（竹之内補佐）

平成26年6月分の管内雇用等状況等の概要を説明させていただきます。

●求人状況について

新規求人数は2件でした。

前月は4件で2件減少。前年同月は2件で3件で増加無しとなっております。

月間有効求人数は25件でした。前月は25件で増減無し。前年同月は7件で18件増加となっております。

月間有効求人数25件の内訳としましては、商船等18件、漁船7件となっております。月末未済求人数は25件でした。

●求職状況について

新規求職数は6名でした。前月は8名でしたので、2名減少。

前年同月は、7名で1名増加となっております。新規求職数の内訳としましては、商船等6名、漁船0名となっております。

月間有効求職数は21名でした。前月は21名でしたので増減無し。

前年同月は24名でしたので3名減少となっております。月間有効求職数21名の内訳としましては、商船等16名、漁船5名となっております。月末未済求職数は17名でした。

● 成立状況について

6月は、管外で漁業調査船に機関員として1件の採用が決まりました。

● 求人倍率について

6月の月間有効求人倍率は1.19倍でした。前月は1.19倍でしたので増減無し。

前年同月は0.29倍でしたので0.9ポイント増加となっております。

● 新規求職者の退職理由又は求職理由別内訳について

6月の新規求職者6名のうち、離職者4名の退職理由としては、自己都合が2名、定年・期間満了が2名となっております。離職以外の方の2名の求職理由としては、就業中で転職希望が2名となっております。

新規求職者が所属していた会社所在地については、管内が3名、管外が3名となっております。

● 失業等給付支給内訳について

受給者実人員は1名。支給延べ件数は1件で、基本手当支給金額は15万9,936円。その他の支給はありませんでしたので総支給額は、15万9,936円でした。

儀部部会長代理

ただいまの説明につきまして、質問等はございませんか。

大崎委員（労）

新規求職者に関し、就職中の方も求職者として受付られるのでしょうか。

儀部部会長代理

事務局いかがですか。

事務局（竹之内補佐）

在籍中における他社への求職は受け付けております。

大崎委員（労）

そのような方を求職受付した場合、失業手当の対象となるのではないでしょうか。

事務局（宇崎課長）

求職活動の後、転職先が決まれば在職中の会社を退職するという場合も考えられますので、求職したことにより失業手当が必ず発生するわけではありませんが、念のため、状況を再度確認しまして次回報告いたします。

大崎委員（労）

通信部門については、通信員の減少など多くの事情がある中、求職・求人は減少していると思います。求職活動している方には諸事情があると思いますが、他部門の免状をお持ちであれば通信以外の求職先の紹介も必要ではないでしょうか。

また、通信部門の求人について、過去の沖縄管内及び現在の全国における求人はどのくらいあるのかを教えていただきたい。

春田委員（公）

通信部の仕事内容と通信員の求人状況について、組合側にお聞きしたい。

辻委員（労）

海上での無線通信業務を行うため、船種や航行区域によって、通信士の乗船が必要となります。

現在は、海技免状を取得した航海士が通信士を兼務するケースが多く、通信士が単独で乗船する場合はかなり少ないとから、通信部単独としての求人・求職はほとんど無いと思います。

春田委員（公）

通信の資格のみで就職するというよりは、他の免状を持っている方が通信士を兼務しているということですね。

辻委員（労）

現在でも遠洋漁業や一部の旅客船において通信士が乗船しており、その求人が出ていることも聞いています。

沖縄において通信部の求人が出ていた事例を私は見たことがないので、通信部を希望する求職者がいれば、他の部門の求職紹介もしたほうがよいのではないかでしょうか。

事務局（宇崎課長）

労働者委員のご指摘を踏まえ、通信部のみの求職者については、他部門への紹介を含め、可能な範囲で対応していきたいと思います。

儀部部会長代理

他に質問等無いようでしたら、議題3の「意見交換」に移りたいと思います。

辻委員（労）

沖縄県内の海の清掃活動や海の日の啓蒙活動を目的として、第十一管区海上保安本部や沖縄総合事務局などが主催となって、沖縄クリーンコーストネットワーク（OCCN）を立ち上げられております。

この活動の一つとして、今月20日に瀬長島で行われた清掃に我々も参加させていただきました。

このネットワークには4機関が主催者となっているようでしたが、当日はボランティアの方が取り仕切っており、主催者挨拶・参加が無いように見えました。そこに沖縄総合事務局は参加したのか、その担当窓口はどこ

の部署になっているのかお聞きしたい。

事務局（玉城調整官）

OCCNは、第十一管区海上保安本部が事務局をされていると思われます。

辻委員（労）

第十一管区海上保安本部の方も参加していないように感じられました。

OCCNのパンフレットには、清掃地域毎にボランティアの方が窓口になっておりましたが、他の主催者も参加されていないようでした。

大崎委員（労）

私は所要で参加出来ませんでしたが、海員組合沖縄支部は初めて参加させてもらいました。

パンフレットで開催事務局を確認し、ボランティア団体へ問い合わせて参加したところ、当日は主催者側からの参加がなかったと辻委員から報告を受けております。

辻委員（労）

当日は100人以上が参加され、美ら海・美ら島を守り海に感謝するという趣旨に合うイベントだと感じました。

そのようなことから、イベントに主催者がいないというのは趣旨の浸透として、今一つなのではと考えます。

海の日関連の行事が重なり、全てに参加するのは難しいと思いますが、ネットワークの趣旨を広める意味でも、主催者側のいずれかが出席した方がよいかと考えまして、このイベントについて紹介させていただきました。

儀部部会長代理

他に無いようでしたら、事務局から連絡をお願いします。

事務局（宇崎課長）

最低賃金に関する諮問を来月行う予定で調整しています。諮問後は、内航鋼船、海上旅客それぞれの最賃専門部会を設置していただくこととなります。

最賃専門部会の臨時委員については、船員部会の臨時委員から部会長が指名することとなっており、公益・労働・使用の3者から各2名ずつを予定しております。今回は臨時委員1名の変更と最賃専門部会の設置に伴う臨時委員追加の委嘱手続きを行い、10月の任命書交付に間に合わせたいと考えております。

事務局（池原）

次回の船員部会は、8月22日（金）14時より5階海技試験室で開催します。

儀部部会長代理

それでは、本日の部会は以上で終了します。